

セットアップガイド

取り付けの前に

- 取扱説明書の「付属品」を参照し、同梱品がすべて揃っているか確認してください。
- プラスドライバーを用意してください。
- パソコン本体の取扱説明書を用意してください。

取り付け

ここでは、一般的なパソコンで説明します。

ご注意

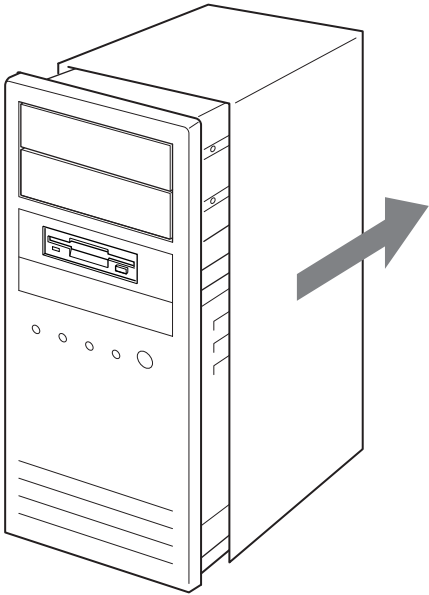
- 本機のコネクター部分やパソコン内部の基板や電子部品には直接手を触れないでください。人体の静電気によって部品が故障することがあります。
- 取り付けや取り外しを行う前に、パソコン本体の金属部分に触れて静電気を放電してください。
- パソコンのカバーの取り外し、取り付け、マザーボードのコネクターの位置などについて詳しくは、パソコンの取扱説明書を参照してください。

1

パソコンの電源を切り、電源コードをコンセントから抜く。

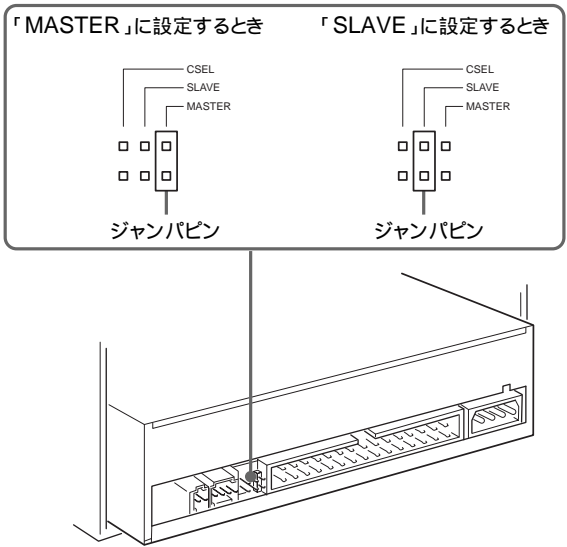
2

カバーを取り外す。



4

本機の背面の環境設定ジャンパでドライブの属性を設定する。



ご注意

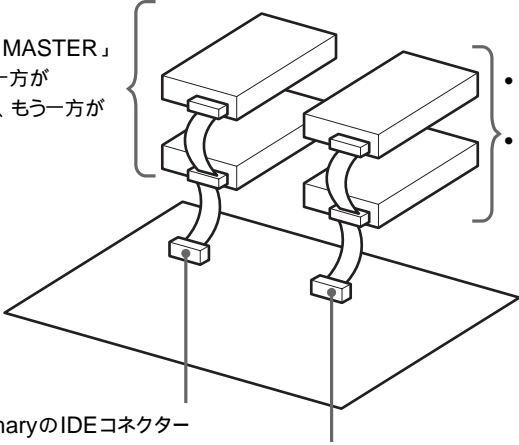
- 「CSEL」は、通常は使用しません。
- ジャンパピンは、必ず縦(図の方向)に差してください。横に差すとドライブが誤動作したり破損することがあります。

3

マザーボードへの接続方法を決める。

他のドライブの接続状態により、本機の接続方法を決めてください。

- 1台のときは「MASTER」
- 2台のときは一方が「MASTER」、もう一方が「SLAVE」



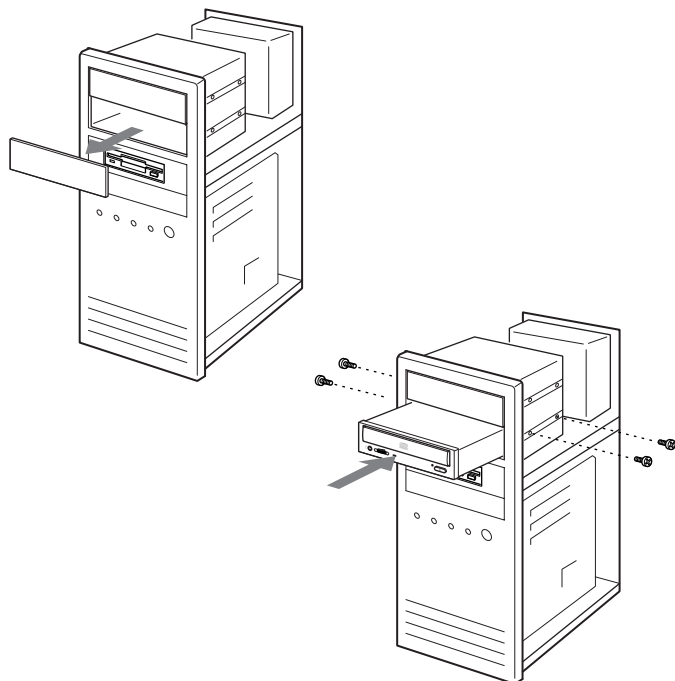
- 1台のときは「MASTER」
- 2台のときは一方が「MASTER」、もう一方が「SLAVE」

ご注意

- PrimaryのIDEケーブルに接続する場合は、通常、ハードディスクが「MASTER」になっていますので、本機のジャンパピンを「SLAVE」に設定する必要があります。また、お使いのパソコンによっては、ハードディスクのジャンパピンの設定の変更が必要な場合があります。パソコンまたはハードディスクの取扱説明書を参照してください。
- SecondaryのIDEケーブルに接続する場合は、次のどちらかの設定を行ってください。
 - 本機だけを接続するときはジャンパピンを「MASTER」に設定します。
 - 他の機器と共に接続するときは、どちらか一方を「MASTER」に、もう一方を「SLAVE」に設定します。

5

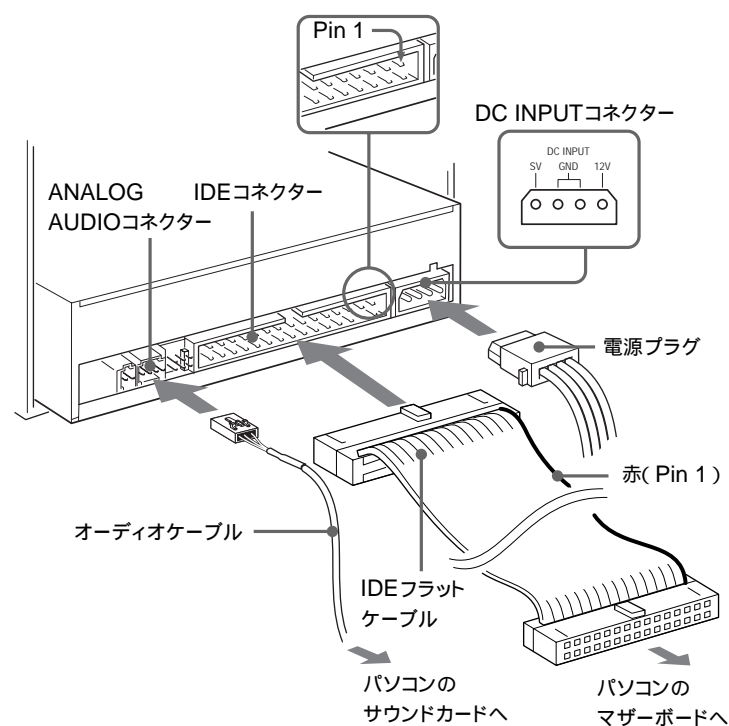
取り付けネジでパソコンの5インチベイに本機を取り付ける。



6

ケーブルを接続する。

- オーディオケーブルの一方をANALOG AUDIOコネクタに接続し、もう一方をサウンドカードのアナログ入力コネクタに接続する。(サウンドカードを使用している場合。)
- IDEコネクタにIDEフラットケーブルを接続する。
- パソコンの空いている電源プラグをDC INPUT(電源入力)コネクタに接続する。

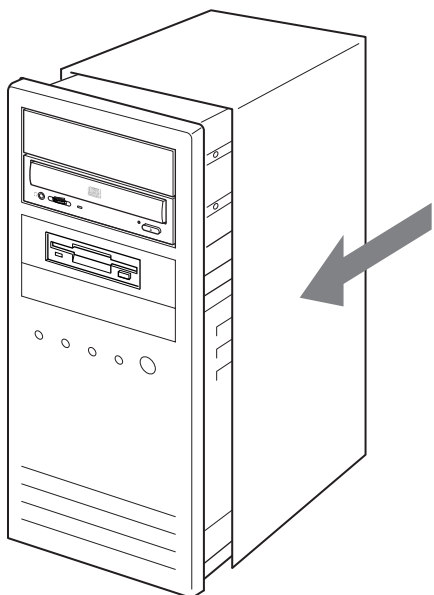


ご注意

- IDEフラットケーブルの赤い線がPin 1側です。マザーボードのIDEコネクタのPin 1側を確認して接続してください。
- 電源プラグは斜めにカットされている側を上にして接続してください。
- 電源プラグが空いていない場合は、分岐ケーブルが必要になります。

7

パソコンのカバーを取り付け、電源コードを接続する。



8

パソコンを起動し、本機が認識されることを確認する。

9

ライターソフトウェアをインストールする。
ソフトウェアパッケージのCD-ROMに収録されているオンラインマニュアルまたはソフトウェアの取扱説明書を参照してください。